

美里の未来を見つけてます事業(三み一体事業)

資料8-1

【背景】

美里地域の人口	
平成20年	4,064人
↓ 11%減	
平成28年	3,625人

美里地域の高齢化率	
平成20年	30.1%
↓ 25%増	
平成28年	37.5%

美里地域の児童数	
平成20年	218人
↓ 10%減	
平成28年	198人

3小学校・1中学校の
統合が決定

※小中一貫の義務教育学校
を開校し、3小学校を閉校

懸念①

人口減少・高齢化の加速による
地域づくりの担い手の減少、地域活動の衰退

懸念②

3小学校の閉校による地域活力の衰退

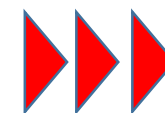
■ 閉校する3小学校区(長野・高宮・辰水)の特色

住民同士の**繋がりが強く**、地域の未来に向けた取組を進めたいという**意欲**を持つコミュニティが存在

将来への危機感から、現状打破に向けた**具体的な取組を進めたい**との**地域の意欲の高まり**

旧学校施設を中心的な拠点として活用することを目指し、それぞれの小学校区で**活用の方向性**を検討

具体的な事業展開への支援が求められる状況



地方創生推進交付金を
活用した事業実施へ

美里の未来を見つけてます事業(三み一体事業)

地方創生推進交付金

地方創生の新展開を図るため、地方版総合戦略に基づく地方公共団体の自主的・主体的で先導的な事業を支援する目的で創設。(平成29・30年度予算額 1,000億円)

美里の未来を見つけてます事業(三み一体事業)

地域内の3小学校と1中学校の統合による義務教育学校「みさとの丘学園」開校に伴い、閉校となる3小学校を活用し、それぞれの地域の特色に応じたマルシェや収穫祭、定期的なスポーツ大会などのイベント開催を土台として、**人口減少にあっても衰退しない、さらに強い地域コミュニティと地域の拠点を形成するとともに、地域の食材の活用や販路拡大、交流人口の増加を図る。**

◆計画期間：**3カ年** ※令和2年度以降は地域組織での**自主運営**を目指す
(地域活性化に向けたきっかけづくり事業)

◆事業費(3カ年合計)：**450万円**(うち、交付金 220万5千円)
※単年度事業費:150万円(うち、交付金 73万5千円)

◆総合戦略上の位置づけ：基本目標④ 人と人との繋がった暮らしやすい地域づくり
(2) 安全で安心して暮らせる地域づくり
コ 小学校の廃校跡地等を活用した交流拠点づくり

美里の未来を見つけてます事業(三み一体事業)

【事業推進体制】

みさと

長野小学校区

高宮小学校区

辰水小学校区

長野地域まちおこし協議会

高宮ふるさと協議会

辰水元気づくり協議会

津市

「人が集まる拠点づくり」

「食」をテーマにした取組

子どもたちが集える居場所

人的・財政的
支援

地域特産品の掘り起こしと、
他所との交流による活性化
・雇用の場の創出

転作作物の生産推進、地域
特産品のブランド化を軸とした
地域活動の活発化

学校・地域・家庭が連携した子
育て支援、高齢者の子どもとの
交流を通じた生きがいづくり

【重要業績評価指標(KPI)】

KPI ①

地域づくりに携わる
地域の方々の人数の総計

事業開始前 60人 → 2019年度 300人
240人増

KPI ②

取組を通じて創出する地域外
からの事業開始3年後の集客数

事業開始前 0人 → 2019年度 300人
300人増

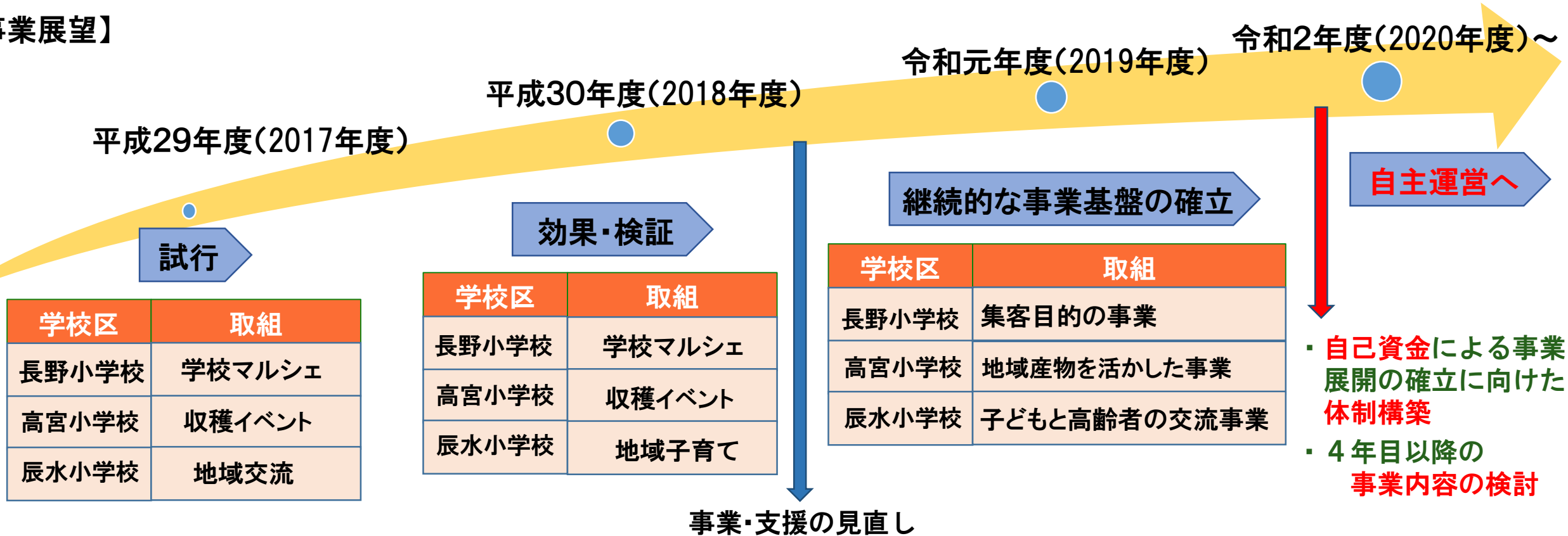
KPI ③

イベント開始3年後の
年間集客数

事業開始前 0人 → 2019年度 1,000人
1,000人増

美里の未来を見つめます事業(三み一体事業)

【事業展望】



平成29年度～令和元年度

地域活性化のきっかけづくり事業として地方創生推進交付金を活用し、支援

令和2年度～

みさっとを中心とした地域組織での自主的な運営を目指す

美里の未来を見つめます事業(三み一体事業)

【事業の様子(平成30年度)】

長野：みさと学校マルシェ



高宮：ふるさとフェスタ



辰水：たつみずフェスタ



平成30年8月18日、19日



平成30年11月3日



平成30年7月7日